

朝日ながの病院研修センター 喀痰吸引等研修 カリキュラム

5/28～

2025年度 前期

1. 基本研修(講義50時間)※第5回、8回は週1日 会場:朝日ながの病院 3階大会議室

2025/3/14

回	日程		時間	科目	テキスト	内容	時間	講師
第1回	5月28日	水	9:00～9:10	オリエンテーション		事務連絡		
			9:10～10:40	第1章 人間と社会(1.5H)		(1)個人の尊厳と自立	0.5	
						(2)医療の倫理	0.5	
						(3)利用者や家族の気持ちの理解	0.5	
			10:50～11:50	第2章 保健医療制度とチーム医療(2H)	2 13	(1)喀痰吸引等制度(社会福祉士及び介護福祉士法の改正) (2)医療的ケアと喀痰吸引等の背景	0.5 0.5	
			12:00～13:00	昼休憩(1H)				
			13:00～14:00		18 26	(3)医行為について	0.5	
						(4)その他の制度	0.5	
14:10～15:10	第3章 安全な療養生活(3H)	40	(2)救急蘇生	1				
15:20～16:20		274	救急蘇生法の手引き	1				
16:30～17:30		274	救急蘇生法の手引き(実技)	1				
第2回	5月29日	木	9:10～10:10	第5章 健康状態の把握(3H)	69	(1)身体・精神の健康	1	
			10:20～11:20		71	(2)健康状態を知る項目(バイタルサインなど)	1	
			11:30～12:30		78	(3)急変状態について	1	
			12:30～13:30	昼休憩(1H)				
			13:30～14:30	第3章 安全な療養生活(1H)	33	(1)喀痰吸引や経管栄養の安全な実施	1	
			14:40～15:40	第4章 清潔保持と感染予防(2.5H)	54	(1)感染予防	0.5	
					60	(2)職員の感染予防	0.5	
					63	(3)療養環境の清潔、消毒法	1	
66	(4)消毒と滅菌	0.5						
第3回	6月4日	水	9:10～10:10	第6章 高齢者および障害児・者の喀痰吸引概論(11H)	92	(1)呼吸のしくみとはたらき	1	
			10:20～11:20				1	
			11:30～12:30		95	(2)いつもと違う呼吸状態	1	
			12:30～13:30	昼休憩(1H)				
			13:30～14:30		97	(3)喀痰吸引とは	1	
			14:40～16:10		100	(4)人工呼吸器と吸引	1	
					110	(5)子どもの吸引について	0.5	
					113	(6)吸引を受ける利用者や家族の気持ちと対応、説明と同意	1	
第4回	6月5日	木	9:10～10:10	第6章 高齢者および障害児・者の喀痰吸引概論(11H)	117	(7)呼吸器系の感染と予防(吸引と関連して)	1	
			10:20～11:50		119	(8)喀痰吸引により生じる危険、事後の安全確認	1.5	
			12:00～13:00	昼休憩(1H)				
			13:00～14:00		126	(9)急変・事故発生時の対応と事前対策	1	
			14:10～15:10			1		
			15:20～16:20	第7章 高齢者および障害児・者の喀痰吸引実施手順解説(8H)	130	(1)喀痰吸引で用いる器具・器材とそのしくみ、清潔の保持	1	
16:30～17:30		1						
第5回	6月11日	水	9:10～10:10	第7章 高齢者および障害児・者の喀痰吸引実施手順解説(8H) ※全員参加(講義免除受講生含む)	134	(2)吸引の技術と留意点	1	複数講師
			10:20～11:20				1	
			11:30～12:30				1	
			12:30～13:30	昼休憩(1H)				
			13:30～14:30				1	
			14:40～15:40			1		
			15:50～16:50		145 148	(3)喀痰吸引に伴うケア (4)報告および記録	0.5 0.5	
			17:00～17:30			総合学習		
第6回	6月18日	水	9:10～10:10	第8章 高齢者および障害児・者の経管栄養概論(10H)	160 164	(1)消化器系のしくみとはたらき (2)よくある消化器の症状	1 1	
			10:20～11:20					
			11:30～12:30					
			12:30～13:30	昼休憩(1H)				
			13:30～14:30		166	(3)経管栄養とは	1	
			14:40～15:40		170	(4)注入する栄養剤に関する知識	1	
					172	(5)経管栄養実施上の留意点	0.5	
					175	(6)子どもの経管栄養について	0.5	
17:00～17:30			総合学習					
第7回	6月19日	木	9:10～10:10	第8章 高齢者および障害児・者の経管栄養概論(10H)	177	(7)経管栄養を受ける利用者や家族の気持ちと対応、説明と同意	1	
			10:20～11:20		180	(8)経管栄養に関係する感染と予防	1	
			11:30～12:30		181	(9)経管栄養により生じる危険、注入後の安全確認	1	
			12:30～13:30	昼休憩(1H)				
			13:30～14:30		188	(10)急変・事故発生時の対応と事前対策	1	
			14:40～15:40	第9章 高齢者および障害児・者の経管栄養実施手順解説(8H)	190	(1)経管栄養で用いる器具・器材とそのしくみ、清潔の保持	1	
							15:50～16:50	
			17:00～17:30			総合学習		
第8回	6月25日	水	9:10～10:10	第9章 高齢者および障害児・者の経管栄養実施手順解説(8H) ※全員参加(講義免除受講生含む)	194	(2)経管栄養の技術と留意点	1	複数講師
			10:20～11:20				1	
			11:30～12:30				1	
			12:30～13:30	昼休憩(1H)				
			13:30～14:30				1	
			14:40～15:40			1		
			15:50～16:50		203 206	(3)経管栄養に必要なケア (4)報告および記録	0.5 0.5	
			17:00～17:30			総合学習		
講義時間合計							50	

2. 筆記試験

会場:朝日ながの病院 3階大会議室

回	日程		時間	科目	内容	時間
9回	7月3日	木	9:00～9:30	受付・事務連絡		
			9:30～10:30	筆記試験	30問(4択) 試験時間60分 ※合格:9割以上(27問/30問)	1
※	7月10日	木	9:00～17:00	補講	※不合格者(9割未満)のうち、総正解率7割以上の者が受講可	
※	7月11日	金	9:30～10:30	追試験	30問(4択) 試験時間60分 ※補講を修了した者が受験可	1

・「実務者研修修了者」等、基本演習(講義)の免除が証明された受講生は「第5回」「第8回」の講義を受講後、筆記試験に参加してください。

3. 基本研修(演習)

※1週目または2週目、3日間連続受講

会場:朝日ながの病院 3階大会議室

回	日程		時間	科目	内容	時間	
10回	7月22日	火 水 木	9:00～12:30 13:30～17:30	1. 口腔内の喀痰吸引 2. 鼻腔内の喀痰吸引 3. 気管カニューレ内部の 喀痰吸引 4. 胃ろう又は腸ろうによる 経管栄養 5. 経鼻経管栄養	・ABCDの受講生グループが受講(※1グループ3～4名程) ・各グループ、3日間受講する	3日間	
	7月23日						
	7月24日						
10回	7月29日	火 水 木	9:00～12:30 13:30～17:30			・EFGHの受講生グループが受講(※1グループ3～4名程) ・各グループ、3日間受講する	3日間
	7月30日						
	7月31日						
※	8月5日 8月6日 8月7日	火 水 木	※予備日				

※受講生の半分ほどが受講。

※残りの半分の受講生が受講。

・筆記試験に合格した受講生が演習を受講できます。

4. 実地研修

会場:実地研修施設

日程	項目	内容	
実地研修施設による	実地研修	喀痰吸引、経管栄養の実地研修と評価	

・演習で一定以上の評価を得た受講生が研修できます。